

# あさひ コミュニティだより

編集責任者  
あさひコミュニティ会  
推進協議者  
発行責任者  
澤口茂利  
編集責任者  
勝見眞久

ゆめまちの  
ホームページは  
「ゆめまち 小山」  
で検索してください

## お詫び

新型コロナウイルス感染症防止の影響で地域懇談会が開催できず、「あさひコミュニティだより」の発行が遅くなりました事を、お詫びいたします。

## 地域懇談会

三月九日に行われる予定でした市長との地域懇談会はコロナウイルス問題のため一旦中止となりました。ただ、このとき予定された質問に対する回答を前面で受け取りましたので、ここにその主要部分の要約を掲載します。

### 質問要望事項に関する回答

◎小山駅東大通り歩車分離信号のスクランブル化

【質問】歩車分離信号となったため、対角の地点に行くには二つの歩道を渡らねばならず、一回では渡りきれず、時間がかかる。深谷市で同程度の交通量でスクランブルとなつているところもあるのでは一度検討願います。

また、注意喚起の看板の設置はどうなりましたか。

【回答】ご指摘の件で、再度小山警察署に確認していただいたが、歩行者数、通過車両の流れを考慮するとスクランブル化は出来ないとの事でした。注意喚起の件は折衝を続けます。

◎県道大戦防小山線改修後の交通環境整備について

【質問】県道大戦防小山線改修後の周辺道路の渋滞対策の進捗状況を教えてください。

【回答】右折レーンの無い該当箇所には時差式信号が有効ではないかなど、小山警察署と協議します。

また、県道改修完了後、再度周辺道路状況を確認します。

◎ゆめまち出口の県道停止線の移動

【質問】ゆめまち駐車場から県道へ出やすくなるための停止線移動の結論は、【回答】令和二年度中に停止線移動を

◎住宅地の車両速度制限

【質問】中央分離線、歩道の無い市街地の道路は制限速度時速30キロとすべきと考えますが。

【回答】小山警察署交通整備課による速度制限標識のない生活道路の制限速度はすべて法定速度の60キロとすることです。

車両の速度抑制策は、いくつかありますが、それぞれ課題があります。具体的な車両の速度抑制策については今後警察を交えてご相談させていただきます。

◎公園内トイレについて

【質問】田端公園にはトイレを設置して欲しい。

【回答】令和四年度以降の整備着手を目指します。

【質問】大聖寺公園トイレの修理と洋式化依頼。

【回答】修理は直ちに行います。洋式化は令和四年度以降の整備着手を目指します。

◎避難行動要支援者名簿の活用

【質問】市福祉課では「避難行動要支援者名簿」を作成しているとのこと聞いていますがどのように使うことを想定しているのか。また、この地域での同意割合はどの程度か。

【回答】台風19号の被災時に避難誘導に活用されました。「あさひコミュニティ推進地区」のなかで「避難行動要支援者名簿」に記載されている方は約1500名、その内「避難行動要支援同意者名簿」に記載された方は265名と17%です。

是非「避難行動要支援同意者名簿」の活用をご検討ください。

◎郵便物の収集時刻について

【質問】城南地区、特に城南郵便局前ポストの収集が一日一回だがこの回数を増やして欲しい。

【回答】投函郵便物は、夕方7時頃にまとめて配達準備をするので収集回数を増やしても配達時刻は変わりません。当該ポストの投函数や市内でのとりまとめにかかる人員を考えると収集回数の見直しは難しい。

## 部会活動報告

### 総務部会

8月24日(土)に小山市立博物館の協力を得て、天体望遠鏡搭載車「ぼっしー★OYAMA」による天体観望会を実施しました。

小学生と同伴保護者を対象とした「天体観望の集い」は、今年で5年目になります。地域の小学校にポスターを貼り、広報小山8月号に参加募集を掲載した結果、78名の方が参加されました。毎年楽しみにしている親子や、「星座や月がみられますか？」等と問い合わせがある人気の事業です。しかし、今年は曇天で見られず、博物館講師に、多目的ホールでプロジェクトを用いて「宇宙と星座」の講話をしていただきました。好評なかき氷は10円で販売しました。

夏休み企画として実施してきたのですが、しばしば、天候不順で星空を見ることができなかったため、令和二年度は冬季実施を検討します。

未来を創る子供達に宇宙への興味・好奇心を持つきっかけにしたいだければと思っています。

部長 滝沢 洋子

### 体育社会部会

当部会は、皆様の健康と生きがいづくり、仲間意識を深めることを目的として、次のような活動を実施しました。

- \*第12回卓球大会  
令和元年6月30日(日)  
ゆめまち 参加者36名  
※内容は前号に掲載済み
- \*第6回輪投げ大会  
令和元年9月29日(日)  
城南公園 参加者25名  
子供の部 優勝 清田優衣  
大人の部 優勝 岩本 茂  
2位 吉田 雄

- \*第18回グラウンドゴルフ大会  
令和元年11月9日(土)  
城南公園 参加者65名  
男子の部 優勝 生田 盛  
2位 戸澤一治  
女子の部 優勝 中田ヤイ子  
2位 山寺久子

\*第2回ミニマラソン大会  
令和元年12月1日(日)  
城南公園 参加者110名  
親子で駆けっこ 15組参加  
※順位は省略

◎マラソンの部(男子)

- 一年生 坂本龍之介
- 二年生 不明
- 三年生 関谷操馬
- 四年生 山崎雅仁
- 五年生 速水海人
- 六年生 小幡宗丘
- 二年生 永田颯生
- 三年生 佐藤規宏
- 四年生 三沢優翔
- 五年生 鳥海 蓮
- 六年生 小幡真之介
- 仁平夏希

◎マラソンの部(女子)

- 一年生 木野結愛
- 二年生 飯田真歩
- 三年生 福田彩七
- 四年生 多賀 葵
- 五年生 井上咲良
- 六年生 林 璃及
- 金谷咲里
- 金谷理里
- 歌田心和
- 奥寺 和
- 本江美緒
- 松本彩花

\*ラジオ体操教室

毎月第四土曜日 午前10時~11時  
小山市市民交流センター(ゆめまち)  
一回平均17名が参加しています。  
無料で誰でも参加できますのでお気軽に参加してください。

\*第19回グラウンドゴルフ大会  
令和2年3月にグラウンドゴルフ大会を予定していましたが雨天中止となりました。

\*令和2年度活動計画

- 一、第13回卓球大会  
7月5日(日)場所・ゆめまち
- 二、第7回輪投げ大会  
9月27日(日)場所・城南公園
- 三、第20回グラウンドゴルフ大会  
11月14日(土)場所・城南公園

- 四、第3回ミニマラソン大会  
12月6日(日)場所・城南公園
- 五、第21回グラウンドゴルフ大会  
令和3年3月20日(土)  
場所・城南公園  
部長 江原 輝雄

### 教養・文化部会

後期の教養文化部では、生活環境部と合同で日帰りの研修旅行「秋の甲斐巡り」を10月29日に実施いたしました。

山梨県立リニア見学センターでは次世代のリニア新幹線のしくみを見学、実際に走る姿をみられなかった事が残念でした。ワイン工場では皆さん自分の好みのワインを探し試飲。満足のワインをゲットした様子で満悦でした。

12月1日に「自宅に楽しいクリスマスリース飾り」を実施しました。

参加者は17名と少なめでしたが、講師の橋本豊明先生の楽しくわかりやすい指導のもと、赤蔓でリースを作り緑のリーフ・真っ赤なサンキライの実や松ぼっくりなどを使つて、皆さん思い思いに配置し、最後にリボンを付けて仕上げました。

同じ材料でありましたが、全く違った出来映えでも素敵になりました。

また、余った材料でも小さなテール飾りとしても使える方法も教えて頂き満足いく講習会となりました。

市民向け自主事業では、「雑祭り茶会」を3月1日に実施の予定でしたが、コロナウイルス対応で中止しました。

部長 田中 瑞恵



### 生活環境部会

一、親子陶芸教室  
大塚廣氏協力の下、喜多里加講師を迎え、7月27日、8月20日計5回の日程で、午前午後計25名の参加で実施いたしました。

朝ドラの影響もあり、陶芸に興味を持つ親子が増えてきた感がありました。

二、研修旅行  
10月29日に山梨県立リニア見学センターを中心に、秋の甲斐路を教養

文化部と共催で実施。45名の参加がありました。

未来の新技术に触れ、山梨の郷土料理を楽しみながら、地域のコミュニケーションが図れたのではと考えられています。

三、手作り味噌教室  
秋葉味噌醸造(株)社長を講師として、2月9日午前午後計42名の参加を得て実施いたしました。

食材として評価の高まる味噌を国産大豆で手作り、安全で美味しい食材が得られることから、参加者の意識の盛り上がりを実感されました。

### 交通安全対策部会

交通安全対策部会では、主として高齢者の安全対策を行っております。

道路交通法では70歳以上を高齢者としておりますが、当部としては、60歳以上の方を対象に、毎年講習会を実施しております。

昨今高齢者の交通事故ニュースをよく耳にしますが、統計では、16歳以上と75歳以上が多く、中でも85歳以上になると突出して多くなります。

地域住民の皆様が、加害者・被害者にならないよう、微力ながら毎年2回シルバー安全講習会を実施しております。

今年も、小山警察署・小山市役所生活安心課にお願いし、8月9日に実施する予定です。(昨年は二回合計で87名の参加がありました。)わかりやすく、ためになる講習会ですからお気軽に参加してください。年齢は問いません。



尚、写真は道路が映し出されているパネルの前で足踏みをする、実際にその道を歩いている様な感覚となり、危険な歩き方をシミュレーション出来る特殊パネルです。

部長 渡辺 一夫